

味方義一君 月間に協力して

外山晴一君 米山月間ご協力ありがとうございます。

布施勲君 所用で早退させていただきますので

米山忠俊君 BOXに協力して

堀川正幸君

山中正君 協力させていただきます。

山崎勲君

落合益夫君

羽賀一夫君 大した事はないんですのでニコニコBOXを読んで下さい。

金子俊郎君 協力いたします。

江口悟君 張さんご苦労さまです。

梨本清一君 張さんがんばれ、御講話期待して。

布川和雄君 張さんの当クラブ御訪門を歓迎致します。

平松利朗君 張さんようこそいらっしゃいました。卓話を楽しみにしております。

大野新吉君 米山奨学会そしてその月間に協力して。又本日の卓話張小興さん宜しく願います。

阿部誠一郎君 張さん卓話ありがとうございます座居ます

木宮隆君 米山月間でBOXに協力して

稲田憲治君 ”

卓 話： 「私費留学生の生活」 長岡技術科学大学大学院生 張 小興さん



私は張小興と申します。十四年前、中国河南省洛陽の近くにある貧しい田舎から、甘肅省蘭州鉄道大学に進学しました。それから四年間、懐かしく、忙しい大学生生活を無事に終了しまして、同大学で助手として七年間勤務しておりました。

今からちょうど三年前の爽やかな秋が訪れた紅葉の時期、日本語が少し話せる私は外国人留学生としまして、日本にやってきました、美しい知床と阿寒両国立公園を始めとして沢山の観光地がある豊かな大自然に恵まれている北海道の北見工業大学大学院電気電子工学専攻修士課程に進学しました。今年四月、長岡技術科学大学大学院情報・制御工学専攻博士課程に進学しまして、研究と生活を両立するため、アルバイトをしながら、研究をしています。毎日大変忙しい日々を送っております。

皆様は良くご存知のように、わが祖国の中国は世界の中で歴史が非常に古くて、人口が最も多い国ですが、経済面でみれば、非常に貧乏な国の一つでもあります。このような中国で生まれ育った

私にとりましては、皆様のおかげで、世界に誇るべきである先進的な科学技術と優れた産業基盤を持っている経済大国日本の大学に留学できまして、本当に幸せだと思っております。特に、私費留学の私はここにおられる方々の暖かく、ご親切なお気持ちに接することができ、大変嬉しく思っております。

ところで、今日、私は私費留学生の実態、特に中国からの私費留学生の生活の実態について申し上げたいと思います。今、日本の沢山の大学に外国からの留学生が大勢います。これらの留学生の多くは日本の大学で一生懸命に新しい技術を学んでおりまして、将来はそれぞれ自分の祖国及び日本との様々な国際交流に大きな役割を果たすだろうと私は思っております。留学生の中で、私費留学生の人数はその半分以上を占めておりまして、大体中国、韓国及び東南アジアの国々からの留学生です。私費留学生というのは生活費及び学費を自分で負担しなければならない留学生です。しかし、これらの留学生らは生活費及び学費を全て自分のアルバイトによって負担している訳ではありません。なぜなら、色々な民間奨学金があるからです。ロータリー米山奨学金もその一つです。けれども、それぞれの奨学金は色々な条件が付いておりますので、中国から来た留学生の多くはそれを得られなくて、厳しい生活に追われているのが現実です。皆様は大変熱心に国際交流をなさっていらっしゃると思いますので、その生活の実態をご存知とは思いますが、私費留学生の一例として私の生活の実態を説明させていただきます。

私は日本で留学している私費留学生の一人です。私自身はチャンスに恵まれなかったため、現在はいかなる奨学金ももらえないでおります。それで、今の生活を支えるため、長岡の魚市場で週三回、朝四時から七時まで、最低限のアルバイトをしております。20～30kgぐらいの魚を運ぶのが私のアルバイトの内容です。重いものばかりではなく、もちろん軽いものもあります。時給は1,500円と結構高くもらっておりますが、何分時間が少ないため、月45,000円程の収入にしかならず、日常生活に十分とは言えませんが、節約すれば生活は大体できます。もちろんアルバイトをもう少し多くできない訳ではありませんが、交通の不便と時間帯など色々な事情と、何よりも、大学での研究には時間が必要なため、あまり長い時間をアルバイトにさけません。研究に支障のないようにしようと思っておりますが、それでも研究には、やはり支障があります。アルバイトの疲れ、生活の不規則などによりまして、胃の痛みが時々生じます。腰の痛みも生じる恐れがあります。このような状態の中で、一生懸命に研究をしたとしても、体の調子を壊したら、三年後、博士学位を取れないのではないかと不安になりまして、国に帰った方がいいかもしれないと時々考えることがあります。しかし、中国人にとりましては、外国で留学することは決して容易ではありませんので、どうしても日本に残りまして、日本の博士学位を取るようにして努力して行こうと思っております。このような複雑な心境を御理解していただければ、私は大変嬉しく思います。私費留学生にとりましては、ロータリーの米山奨学金をもらえるということは、アルバイトに時間を取られず、大学の研究に専念できますので、大変ありがたいことです。